

## 点鼻スプレーは適正に使用しましょう

皆さんが花粉の時期に薬局で購入して手軽に使用する薬に点鼻薬、つまり点鼻スプレーがあると思います。特に鼻詰まりの症状の方がよく使うのではないのでしょうか。点鼻薬は即効性があります。しかも有効です。それは点鼻薬に血管収縮薬が入っているからです。血管収縮薬で血管が収縮すると粘膜も収縮して空気の通り道が広がり鼻通りも良くなります。しかし使っているうちに段々効き目が弱くなってくる、使わないとひどく鼻が詰まるので使わざるを得ないという方もいるのではないのでしょうか。これは薬剤性の鼻炎、つまり点鼻薬を使うことによる鼻詰まりを起こしているのです。最初は有効であった点鼻薬を使っていくうちに反応が鈍ってきて効果が弱くなります。長期連用によりリバウンドで鼻が詰まってしまいます。こうなると点鼻しないと大変鼻詰まりがひどくなり口呼吸が必要で、1日に何度も使用しないといけない状態になります。各点鼻薬の使用説明書には必ず長期連用を避けるように書かれています。治療はその点鼻薬の使用を中止することです。もちろん抗アレルギー薬の内服やステロイド点鼻などの使用は必要です。その上で今まで使っていた点鼻薬の使用を控えます。何回も使っていた血管収縮薬を使わないと鼻詰まりがひどいので苦しいと思います。しかしそこは我慢。3日から1週間もすれば使わなくても鼻が通ってきます。薬局の薬もいろいろあり充実しています。しかしその使用は十分説明書を読み適正にしてください。

平成30年9月

大野 義春